

碑文

第五十三師団歩兵第百二十八聯隊は 昭和十六年十一月京都にて編成され 同十八年十二月大東亜戦ビルマ作戦に出動 英印軍 悪疫瘴癘と激闘一年有半 精鋭四、六四一名の内二七二〇名相次ぎ護國の神と化し 残存者も生ける屍のごとき悲劇を以つて終戦に至る 茲に有志相寄り此の靈域に聯隊顕彰の碑を建立し ビルマの山野に散華せし友の靈を安め 且つ我等の思出の資とし 併せて永久の平和を祈願するものである 以つて護國の神よ瞑せよ。

昭和四十四年三月九日建之
元ビルマ派遣軍歩兵第百二十八聯隊有志